

みずほCustomer Desk Report 2025/05/26号(As of 2025/05/23)

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	143.95
TKY 9:00AM	143.87	1.1282	162.52	GBP/USD	AUD/USD
SYD-NY High	144.02	1.1375	162.73	1.3425	0.6410
SYD-NY Low	142.43	1.1280	161.13	1.3550	0.6499
NY 5:00 PM	142.58	1.1370	162.07	1.3420	0.6409
	1.3540	0.6498			
	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	41,603.07	▲ 256.02	日本2年債	0.7200%	▲0.0100%
NASDAQ	18,737.21	▲ 188.52	日本10年債	1.5400%	▲0.0200%
S&P	5,802.82	▲ 39.19	米国2年債	3.9912%	0.0022%
日経平均	37,160.47	174.60	米国5年債	4.0767%	▲0.0130%
TOPIX	2,735.52	18.43	米国10年債	4.5070%	▲0.0207%
シカゴ日経先物	36,890.00	▲ 185.00	独10年債	2.5740%	▲0.0635%
ロンドンFT	8,717.97	▲ 21.29	英10年債	4.6815%	▲0.0685%
DAX	23,629.58	▲ 369.59	豪10年債	4.4530%	▲0.0200%
ハンセン指数	23,601.26	56.95	USDJPY 1M Vol	12.06%	0.55%
上海総合	3,348.37	▲ 31.82	USDJPY 3M Vol	11.69%	0.45%
NY金	3,365.80	70.80	USDJPY 6M Vol	11.35%	0.31%
WTI	61.53	0.33	USDJPY 1M 25RR	▲2.32%	Yen Call Over
CRB指数	296.66	0.39	EURJPY 3M Vol	9.93%	0.54%
ドルインデックス	99.11	▲ 0.85	EURJPY 6M Vol	9.98%	0.15%

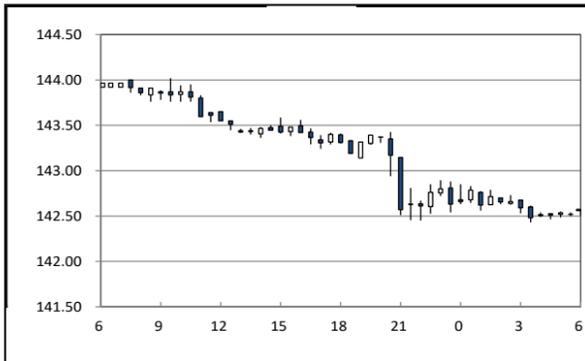
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
5月23日	08:01	英 GfK消費者信頼感	5月 -20	-22
	08:30	日 全国CPI/コアCPI/コアコアCPI	4月 3.6%/3.5%/3%	3.5%/3.4%/3%
	15:00	英 小売売上高(除自動車燃料、前月比/前年比)	4月 1.3%/5.3%	0.1%/4.4%
	15:00	独 GDP(前期比)・確報	1Q 0.4%	0.2%
	20:56	米 建設許可件数・確報	4月 1422k	1412k
	20:56	米 住宅建設許可(前月比)・確報	4月 -4.0%	-
	21:30	加 小売売上高(前月比)	3月 0.8%	0.7%
	23:00	米 新築住宅販売件数	4月 743k	695k

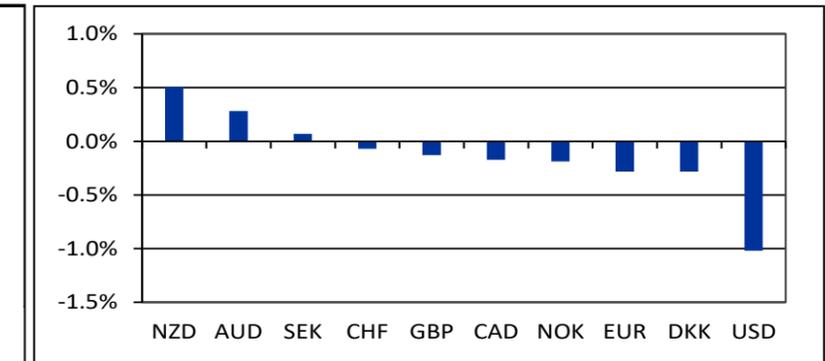
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
5月26日	14:00	日 景気一致指数・確報	3月 -	116

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	142.30-143.30	1.130-1.145	161.70-163.50

【マーケット・インプレッション】

先週末の海外市場でのドル/円は軟調な値動きとなった。トランプ米大統領がEUに高率の関税を課す考えを示したことから、リスクオフのドル売り円買いの流れでドル/円は143円台半ばから142円台半ばに急落する展開に。この日発表された、米4月新築住宅販売件数は市場予想を上回ったものの材料視されず、上値重い推移が続く、同レベルで越過している。本日は引き続き上値重い展開を予想。トランプ政権による財政拡張策によって米国債売りが再び強まる可能性があり、金利高はドル買い要因ではあるが個人消費を圧迫するとの見方から、米景気減速懸念が懸念される。米国がメモリアルデーで休日の為、海外時間の動意は限定的となりそうだが、東京時間のドル/円は軟調地合いが継続すると思われる。

東京	東京時間のドル円は143.87レベルでオープン。前日までのドル買いの流れが早々に一服すると、じりじりと値を切り下げた。正午過ぎには、石破首相とトランプ米大統領が電話会談を行ったとの報道を受けて、ドル円は一段と下落し、一時143.36を付けた。引けにかけては小幅に反発し、143.48レベルで海外へ渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、143.48レベルでオープン。緩やかなドル安が続いている中、トランプ大統領がEUへ50%の関税を考えているとのヘッドラインでドル円の下落が加速。142.51まで売られ142.63レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	NY市場のドル円はトランプ米大統領が6月1日からEUへの輸入品に対し50%の関税を賦課する考えを示した事を受け、ドル売りが優勢となり、142.60付近を中心とした上値重い推移。午後は米国が連休を控える中、142.50付近を中心とした動意乏しい推移が続く、142.58レベルでクローズ。一方、ユーロドルは先述のトランプ米大統領の関税に関する発言を受け、ドル売り地合いを背景にじり高で推移し、1.1340付近まで上昇。午後ドル売りの流れが続き、1.1370まで上値を伸ばしそのまま同レベルでクローズ。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。